

ジョークサロン4月度例会

つぶやき都々逸

◆お題「桜」

01 桜咲くサイタサイタよコロナガサイタそんな最多はもうごめん

02 隅田川上る白魚春告げ魚よ迎えほころぶ桜かな

*少し昔の隅田川の春は、川をのぼってくる白魚の群れと桜景色に象徴されていた
そうですよ。

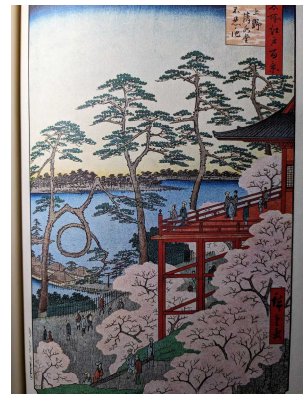
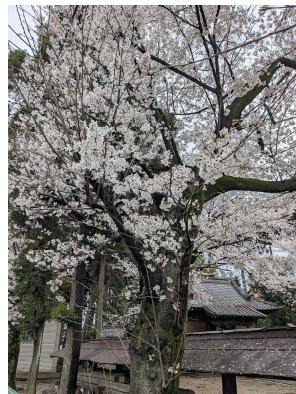
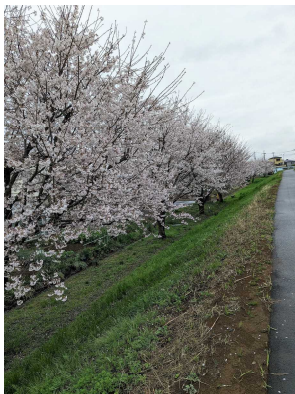
03 春をはらんで白魚の群れ胡麻ぶちまけたか隅田川

*その昔の春の隅田川は、全長5～6センチの透きとおった身体に黒い眼が際立つ
白魚の大群で、胡麻をまき散らしたように見えたといひます。

04 白魚が葵の紋を頭上に掲げ春を引き連れ隅田川

*江戸の春を告げる風物詩「白魚」は將軍家にとっても縁の深い魚でした。白魚の
透けた頭が「葵」のご紋に見えたことも特別な魚とされた所以だそう。

風よ吹くなよ吹いてもいいが花を三寸よけて吹け
うろ覚えだけど、そんな江戸の都々逸がありましたよねー。
風よなぜ吹く吹くなじゃないが花を三寸よけて吹け
こっちが正調だったかな。



05 春をはらんだ白魚の背に葵の紋が透ケルトン

06 白魚の葵の姫の透ける衣装に土手の桜も頬染めて

07 咲いた花よりけとばし桜食べた馬力で華愛でる

*最盛期の「吉原」界限には、馬肉つまりは桜鍋の店が20軒以上あったといひま
す、「馬力をつける」は、桜鍋の馬肉をを食べることに由来する言葉でもあるとか。

08 あんちくしょうけとばしたいほどにくかったけどうまかったからゆるしましよ

*馬肉をすき焼きのように割下で煮て食べる桜鍋は浅草吉原が発祥地。開国により横浜から流行し始めた牛鍋をヒントに考案されたものという。

- 09 花はまんかい酒のまんかい何が気（木）になるひまんかい!?
- 10 花の重みで枝垂れる桜わたしゃ花粉で鼻垂れる
- 11 花は舞い散るマスクはとれぬ鼻に試練の春続く
- 12 花見るあたしは咲かない身のうえひとり自棄酒ふつつか酔い
- 13 桜の坊やがサクランボならわたしサクラン坊主かな
- 14 花はまんかいはな水たらし寒さにたえてがまんかい
- 15 ふりだした雨にたたられ氣勢をそがれ花は散らせずふりだしに
- 16 八重桜雨が降ろうが横ヤリ入ろがあとの祭りよお花見よ

*そう思って、玄関出たら雨じゃないか！ とたんに気が失せ、引きこもりのお粗末。

◆お題「橋」

- 17 死なずもどれと兵士をおくる京都一条もどり橋
- 18 嫁にゆく娘は決して渡っちゃならぬ京都一条もどり橋
*兵士は生還して欲しいけど、嫁の出戻りは、ってことだそう。
- 19 三途の川の渡しの船は現世とあの世を橋わたし
- 20 江戸の頃身投げの多い橋の番所は女はすぐに助けあげ
- 21 江戸の頃身投げの多い橋の番所も男はあえて知らぬふり
*女性の身投げは一時の感情的なことが多く、男はよくよく覚悟の上の自殺が多いので見て見ぬふりをするのがむしろ情けということだったらし。
- 22 三途の川の橋行く善人ふいに身投げをしたそうな
*その場合、当人は現世に戻されるのかしらん。少なくとも橋の管理会社は責任を問われて”立つ瀬なし”だよなー。
- 23 三途の川にゃ豪華な橋も善人のみが渡れるそう
*完全無欠の善人様はいるのかしらん……たぶん、橋は誰も使えないよ。やっぱり、渡し（私）の船で行くしかないねー。
- 24 三途の川の橋から身投げ浮かぶ瀬もある善人よ
- 25 三途の川の舟から身投げ悪人だったら立つ瀬なし

◆お題「開くもの」

- 26 胸のうち開き見せるはやぶさかじゃなし見せられないのは胸のそと
*えー、「も少し若い頃なら見せてもよかったけどね」、知り合いの美女が飲んだ席で、そんなことを言っておりました、はい。
- 27 寄席の春席開口一番前座噺の道灌か
*ナナヘヤヘ ハナハサケドモ……。
- 28 雨うれし世間さまには許されぬ恋人目を避けて開く傘
- 29 遠い日のわたしの恋の打ち明け花火開くを見ずに露と消え

30 天皇が民に率先牛鍋食べて文明開化の象徴に

*日本の歴史の中で長く禁忌とされてきた牛肉食が文明開化で解禁に。明治天皇自ら牛鍋を所望、福沢諭吉も牛肉のススを説いたんだってよ。

31 牛肉の鍋つまんでみれば文明開化の味がする

*散切り頭をたたいてみれば、の伝でいえば、こういうことでございましょうね。

32 牛鍋を囲むその日は仏壇の戸は開けず目張りの江戸市民

*文明開化の牛鍋食べるも、ご先祖さまに申し訳ないという気持ちがあったらしい。

◆お題「発」

33 冷えた夜は鍋でビールを温めて飲む北欧発祥爛ビール

*"ホットビール"だけど、日本流に言えば熱爛だよな。

34 湯上がりの冷えたビールは格別美味しい発泡酒でもいいけれど

◆お題「草」

35 草も摂るぞと肉食女子が草食男子を食い散らし

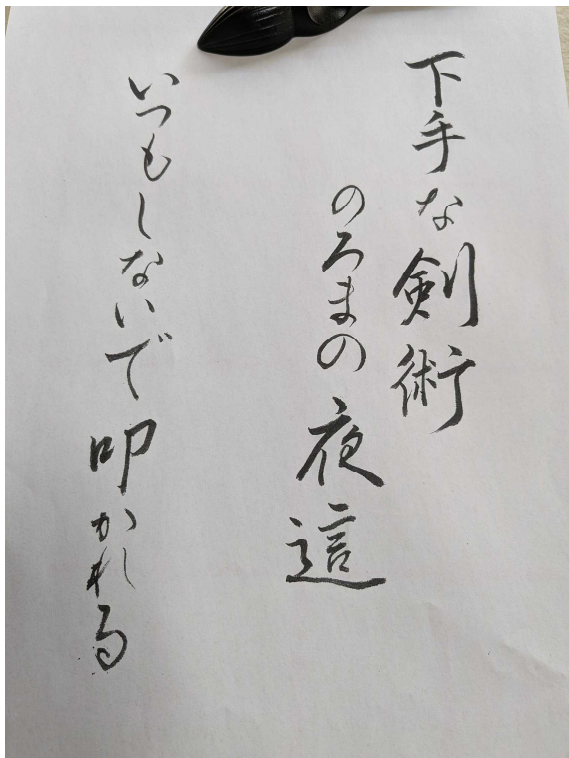
*肉食動物が草食動物を食べるときは、まずお腹から。消化した草を摂りたいからなんだと。

36 草食男子もオオカミかもよ赤頭巾ちゃん気をつけて

37 道の草摘み冠（かんむり）編んだ被ったわたしは世の花よ

*「花」という字は、クサカンムリに化けると書きますからね。

38 道端の草も化ければ名のある花にさらに磨かれ世の華に



39 元凶がタクラマカンの砂漠相手じゃ裁くもならぬ黄砂点

40 プロになりたきゃまず靴を脱げ玄人はだしと決まってる

41 下手な剣術のろまの夜這いつもしないで叩かれる